

平成 29 年度第 7 回運営委員会議事録

■日 時：平成 30 年 1 月 24 日（水）14:00～16:00

■場 所：鶴ヶ島市市民活動推進センター

■出 席：鈴木勝行、宮崎弘子、渡邊 勇、佐藤英人、木内勝司

■議 長：鈴木勝行

■書 記：木内勝司

■資料

- ①次第、②第 22 回荒川流域再生シンポジウムチラシ、③同次第、③2017 年度入間川・越辺川水系 菅間堰の魚道効果調査 MAP

■協議内容

1.流域再生シンポジウムの開催について

- ・ 3 月 17 日(土)13 時～16 時 30 分に、国立女性教育会館 101 研修室(定員 99 人)で開催。
- ・ ①2017 年度入間川に設置された魚道の標識アユ遡上調査と菅間堰魚道に対する管理作業について(金澤光・埼玉県環境科学国際センター)45 分、②飯盛川での自然河川復活への取り組みについて(原田信・自然環境復元協会)20 分、③流域活動団体からの河川における取組発表(育てる会・熊谷の環境を考える連絡協議会・かわごえ環境ネット)各 10 分、④「川の国埼玉はつらつプロジェクト」での越辺川の魚道設置事業について(阿部靖広・埼玉県東松山農林センター)について 20 分、⑤みずかけ"サ"論「市民・行政・河川関係者の連携による里川再生について」60 分を予定。
- ・ 発表者の PPT データは当日 USB で持参してもらう。
- ・ 荒川上流河川事務所には、河川環境課等に参加依頼済み。
- ・ シンポジウムのタイトルのうち、漁協 ⇒ 河川関係者に修正する。
- ・ 役割分担 受付:宮崎弘子・山本実穂、進行:廣川千恵子、会場総括:大熊勝、会場係・マイク:佐藤英人・渡邊勇、パソコン持参:渡邊勇・木内勝司、記録係(写真撮影):鈴木(と)
- ・ 詳細なスケジュール・役割分担等は次回運営委員会(2/23)で確認する。

2.次年度の標識アユの遡上調査について

- ・ 今年度の調査報告書を作成中。
- ・ 次年度もこれまでと同様に実施する。
- ・ 次年度は入間川に加えて、越辺川・都幾川も調査対象として実施する方向で検討中。

3.菅間堰の魚道管理作業について

- ・ 4 月 8 日(日)から調査と魚道の管理作業を実施予定。
- ・ 有志を中心に 20 名程度のボランティア募集する(ホームページや 3/17 のシンポで PR)。

4.助成金の経過と次年度の申請について

- ・ サイサン環境保全基金の報告書を作成中。2 月初めに印刷予定。

- ・次年度も今年度と同様にサイサン環境保全基金に助成申請予定(2月15日まで)。

5.倉庫移転の進捗状況について

- ・比企自然学校が借りている家屋(鳩山町)にある旧馬小屋を補修して物置にする方向で現地確認した。
- ・補修は自然学校のメンバーが行うが、材料費は荒川ネットを出してほしいとのこと。
- ・賃貸料は今まで通りの金額、月額4,000円(年額48,000円)で決めたい。
- ・移転日はシンポジウム翌日の3月18日(日)10時～に実施したい。
- ・移転準備は3月4日(日)10時～に行いたい。その旨、山本さんに連絡する。

4.その他

- ・出丸堰の階段式魚道が現在工事中。
- ・矢来堰での魚道設計会議(1/31)に鈴木、浅井、金沢の3氏が出席予定。
- ・2月20日(火)に東松山で河川交流会(埼玉県水環境課主催)が開催される。

◆次回運営委員会

- ・2月23日(金)14:00～16:00、鶴ヶ島市市民活動推進センター

以上